

4. 犬・猫の引取り及び負傷動物の収容状況
 (1) 犬・猫の引取り及び負傷動物の収容状況(全国統計)

平成22年度

犬・猫の引取り

区分 年度	犬								猫								合計							
	引取り数				処分数				引取り数				処分数				引取り数	処分数						
	飼い主から		所有者不明		返還数 のうち 幼齢 個体	譲渡数 のうち 幼 齢 個 体	殺処 分 数 の う ち 幼 齢 個 体	殺処 分 数 の う ち 幼 齢 個 体	飼い主から		所有者不明		返還数 のうち 幼 齢 個 体	譲渡数 のうち 幼 齢 個 体	殺処 分 数 の う ち 幼 齢 個 体	殺処 分 数 の う ち 幼 齢 個 体		返還数	譲渡数	殺処 分 数				
	成熟 個 体	幼 齢 個 体	成熟 個 体	幼 齢 個 体					成熟 個 体	幼 齢 個 体	成熟 個 体	幼 齢 個 体					成熟 個 体				幼 齢 個 体			
平成22年度	16,513	4,629	50,767	13,257	16,129	62	17,335	6,634	51,964	9,400	15,386	27,978	27,521	93,423	219	37	11,657	8,216	152,729	96,009	249,474	16,348	28,992	204,693

負傷動物の収容

区分 年度	犬							猫						
	収容数	処分数						収容数	処分数					
		返還数	返還数 のうち 幼 齢 個 体	譲渡数	譲渡数 のうち 幼 齢 個 体	殺処 分 数	殺処 分 数 の う ち 幼 齢 個 体		返還数	返還数 のうち 幼 齢 個 体	譲渡数	譲渡数 のうち 幼 齢 個 体	殺処 分 数	殺処 分 数 の う ち 幼 齢 個 体
平成22年度	1,953	411	11	174	18	1,304	50	10,030	114	17	857	431	8,641	2,800

(注) 合計欄の引取り数は、成熟個体と幼齢の個体の計である。(幼齢の個体は離乳していない個体)
 引取り数の所有者不明の成熟個体には、狂犬病予防法に基づく抑留が含まれる。
 殺処分数には、幼齢個体などの保管中の病気等による自然死も含まれる。
 成熟個体と幼齢の個体を区別していない自治体にあつては、成熟個体に計上している。

(参考)

年度	犬				猫				合計				殺処分率
	引取り数	処分数			引取り数	処分数			引取り数	処分数			
		返還・譲渡数	譲渡数	殺処分数		返還・譲渡数	譲渡数	殺処分数		返還・譲渡数	譲渡数	殺処分数	
平成16年度	181,167	25,297	155,870	237,246	4,026	238,929	418,413	29,323	394,799	94.4%			
平成17年度	163,578	24,979	138,599	228,654	3,936	226,702	392,232	28,915	365,301	93.1%			
平成18年度	142,110	28,942	112,690	232,050	4,427	228,373	374,160	33,369	341,063	91.2%			
平成19年度	129,937	29,942	98,556	206,412	6,179	200,760	336,349	36,121	299,316	89.0%			
平成20年度	113,488	32,774	82,464	201,619	8,311	193,748	315,107	41,085	276,212	87.7%			
平成21年度	93,807	32,944	64,061	177,785	10,621	165,771	271,592	43,565	229,832	84.6%			
平成22年度	85,166	33,464	51,964	164,308	11,876	152,729	249,474	45,340	204,693	82.0%			

(注) 16,17年度の犬の引取り数は、狂犬病予防法に基づく抑留を勘案した推計値である。

(参考:負傷動物込み)

犬・猫計			
収容数	処分数		
	返還・譲渡数	譲渡数	殺処分数
429,927	29,843	405,793	
403,427	29,378	376,033	
386,483	33,995	350,039	
349,316	37,030	309,771	
328,221	42,161	287,095	
284,634	44,986	241,441	
261,457	46,896	214,638	